

UNIRITA

vol.55

Magazine ユニリタマガジン

特集

人材育成

ユニリタ
イメージタレント
朝倉あき

特集

DXの推進に必要なIT人材とは

セミナーや認定講座など、DX人材育成のための
さまざまなメニューをご紹介します

各プログラムのご紹介

- データマネジメント
- サービスマネジメント
- プロセスマネジメント
- UNIRITAユーザ会 研究部会
- システム管理者認定講座
- ユニリタ製品教育コース

ユニリタ今昔物語

ニューノーマルで加速する
「つながり方の変革」

DXの推進に必要なIT人材とは



ユニリタグループでは、以前から「Create Your Business Value」というミッションのもと、お客様の「真のデジタル変革パートナー」になることを目指し、活動しています。

お客様とのつながりを通して培ってきたノウハウや知見を「Information（データ）」「Service（サービス）」「Process（プロセス）」という3つのマネジメント領域の強みとし、この強みを活かし、DX（デジタルトランスフォーメーション）の実現に取り組むお客様のさまざまな課題に対して有効な解

決策を提案しています。

今回の新型コロナウイルスの影響により、企業のDXへの取り組みが加速しています。リモートワークをはじめとする「働き方改革」の推進や、人々の生活様式の変化によりマーケットや購買行動もめまぐるしく変化します。企業もその変化に合わせてビジネスモデルや業務効率化といった対応を短期間で実施し、トライ＆エラーで評価改善する必要がありますが、その実現にはITを活用したDXが必要不可欠となっています。

そんな中、「DXを推進したいのだが、担当できる人材が社内にはいない」、「社内でDX人材を育成したいが、何をしたらよいかわからない」などDXを担当できる人材の確保に苦労されているといった声をよく聞きます。

DXと一口にいっても、その範囲は「業務プロセスの改善」、「IoT、ビッグデータを活用したAIやデータサイエンス」、「ビジネスモデルや事業ドメインの変更を伴う新規ビジネスの展開」など多岐にわたります。

現在求められているDX人材とは、自社の課題と目的を明確にし、社内

外のリソースを調整したうえで、目的達成のための業務を強力に推進できる人材だといえます。ユニリタグループでは、お客様のDXやIT戦略の推進のために、先ほどの「Information（データ）」「Service（サービス）」「Process（プロセス）」の3つのマネジメント領域の観点から、それぞれの目的とスキルレベルに合わせて、必要な知識とスキルを習得できる教育プログラムをご用意しています。

ご興味のあるプログラムがございましたら、ぜひご参加ください。

セミナーマップ

基礎となる知識や学習

若手から中堅までIT部門のメンバーとして必要な知識やスキルを身に付けることができ、今後大きく成長するための礎となる経験が得られる

UNIRITAユーザ会 研究部会

（情報活用研究部会/システム運用研究部会）

さまざまな業種やIT環境のメンバーが集まり、1年を通した研究部会をメンバーが主体的に活動してIT技術を研究するとともに、グループ活動を経験することで組織人としての研鑽を深めることができます。

システム管理者認定講座

（初級・中級・上級）

システム管理者を目指す方を対象にした、スキルアッププログラム。ヒューマンスキルの側面とテクニカルスキルの側面から、システム管理者に必要な知識や心構えを身につけていただきます。

ユニリタ製品教育コース

（各プロダクト）

ユニリタの提供する製品やサービスの、知識や利用方法などのスキルを習得する教育コースをご用意しています。

データマネジメント

DX時代のデータ活用や業務改革の前提となるデータマネジメントの継続的な取り組み、データ設計、データアーキテクチャ検討に必要なノウハウ・手法を学ぶ

データモデリング

データモデリング
スタンダードコース
【入門編】

データモデリング
アドバンストコース
【課題&新規設計編】

データモデリング
スタンダードコース
【特訓編】

データモデリング
アドバンストコース
【ファシリテーション編】

データモデリング
アドバンストコース
【ヒアリング編】

データマネジメント

データアーキテクト
養成コース

マスタ統合/コード統一/
MDMセミナー

30分で学ぶ
データマネジメント概論
Web談義

データHUB導入セミナー

データガバナンスセミナー

データマネジメント異業種交流会

システム企画

プロジェクト企画と前準備の
勘所セミナー

サービスマネジメント

DX時代のサービスマネジメント手法により、ITサービスの安定的な提供とITサービスの継続的な改善を管理するための仕組みと活用方法を学ぶ

サービスマネジメント/システム運用の技術

2日間で学ぶITIL®4
ファンデーション講座（試験付き）

システム運用の入門セミナー

3ラウンドで学ぶ
サービスマネジメント体験セミナー

サービス化時代の運用設計セミナー

非機能要件の定義セミナー

プロセスマネジメント

- システム運用における業務知識やプロジェクトの進め方、サービス提供のための設計について学習する
- 業務改革/改善の手法を学ぶ
- 問題発見力/解決力の強化を図る

IT部門の業務改革/改善

業務プロセス可視化セミナー

改善提案セミナー

プロジェクトマネジメント
実践シミュレーションセミナー

インバースケット手法を用いた
タスクマネジメント能力向上セミナー

要件ヒアリングセミナー

チームリーダーの問題解決力、
リーダーシップ向上セミナー

中堅社員のコミュニケーション力
向上セミナー

運用業務における
業務改革（BPR）セミナー

＝入門編 ＝活用編 ＝応用編

データマネジメント

30分で学ぶデータマネジメント概論 Web談義

概要	デジタルトランスフォーメーション(DX)における事例や最新動向など、データマネジメントにまつわるテーマを毎回1つずつ取り上げて紹介いたします。
対象者	データマネジメント部門に所属の方だけでなく、経営企画室やマーケティング部門に所属の方などにもおすすめです。
参加費	無料
日時	隔週金曜日17:00～17:30
リンク	YouTubeアーカイブ https://youtu.be/0pRssMoPdXE

データマネジメント

マスタ統合/コード統一/MDMセミナー

概要	本セミナーは2部構成となっており、第1部では、データ総研講師より、プロジェクトを成功させるためにご理解いただきたい基本的な考え方と、DX時代のMDMプロジェクトの進め方の要点を紹介いたします。第2部では、Stibo Systems株式会社様より、要件定義を進めながらMDMのプロトタイプが確認できる、柔軟性と拡張性に富んだマスタデータ管理プラットフォームについて、デモを交えてご紹介いただきます。
対象者	データ活用の実現のために商品コードや取引先コードなどのマスタ統合を検討されている方
参加費	無料
日時	次回調整中
リンク	https://jp.drinet.co.jp/seminars/mdm

データマネジメント

データアーキテクト養成コース

概要	データマネジメントの全体像及び、実施すべき施策・活動を押さえたうえで、施策や活動の目的や位置付けと、それに必要な観点や基本フレームを中心に学習していきます。随所で小演習を挟みながら、具体的課題への対応方法を体験していただき、データアーキテクトとして活躍できる人材の育成を図ります。
対象者	データアーキテクトとなる当事者の方、組織・顧客にデータマネジメントの推進を促す立場の方、データマネジメントの全体像を把握したいSEの方、DMBOKを読んで実際にデータマネジメントの進め方に悩んでいる方など
参加費	75,000円/1名(税別)
日時	2021年3月16日 10:00～18:00
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/data-architect

データモデリング

データモデリングスタンダードコース【入門編】

概要	データマネジメントの実践に欠かせないコアスキルである「データモデリング」の基礎を学びます。洗練された方法論に基づく学習プログラムに仕上げているため、初学者でも技術習得が容易な内容となっています。標準設定では3週間で修了となりますが、初回のウェビナー時に講師と受講者で調整できますので、最短3日間から最長2か月間の柔軟な受講スケジュールでの実施が可能です。
対象者	業務分析・業務設計・要件定義に取り組む方、業務プロセス・データ構造の可視化に取り組む方、概念・論理データベース設計に取り組む方、データガバナンス・データ開発・データ辞書開発に取り組む方、MDM・BI/DWH・データHUBに共通の基礎技術を身につけたい方
参加費	100,000円/1名(税別)
日時	次回調整中
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/standard-entry

データマネジメント

データガバナンスセミナー

概要	アセスメント事例をベースに、データ活用に取り組んでいく上で具体的に何をガバナンスしなければならないか、実際にはどのようにガバナンスするのかを、データガバナンスに特化したツールとともにご紹介いたします。
対象者	DX推進やデータガバナンスをミッションとしている方
参加費	無料
日時	次回調整中
リンク	https://jp.drinet.co.jp/seminars/governance_solution

データマネジメント

データHUB導入セミナー

概要	データHUB導入ステップを提示した上で、接続すべきデータやシステムに関する標準解を示し、データHUB導入後に必要となるアクションや、HUBに接続すべきデータ・システムに関する標準解、解の見出し方やその為に必要な知識を解説いたします。
対象者	DX実現の為に組織を横断したデータ共有を実現したいとお考えのユーザー企業事業部門マネージャー・ご担当者
参加費	無料
日時	次回調整中
リンク	https://jp.drinet.co.jp/seminars/datahub

システム企画

プロジェクト企画と前準備の勘所セミナー

概要	データ総研がこれまで長い間蓄積してきた、イノベーションに値する成功を収めたプロジェクトの事例に基づいて、業務改革策の創出方法や、データ活用プロジェクトの推進方法、組織的推進方法、さらには詰めるべきことの詰め方や握るべき相手との握り方といった、プロジェクト企画と前準備の勘所を紹介いたします。
対象者	データ活用に関するプロジェクトにかかわる多くの方
参加費	無料
日時	次回調整中
リンク	https://jp.drinet.co.jp/seminars/kikaku

データモデリング

データモデリングスタンダードコース【特訓編】

概要	従来の知識付与型の研修ではなく、演習中心の研修で、データモデリングの記述スキルを磨きます。精度の高いデータモデルを自信をもって作成できるようになります。
対象者	時間が経過してデータモデリングの基礎を忘れてしまった方、データモデリングスキルを着実に向上させたいという方
参加費	100,000円/1名(税別)
日時	オンサイトによる受講者様のご都合に合わせて随時開催
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/standard-intensive

＝入門編 ＝活用編 ＝応用編

データマネジメント

データマネジメント異業種交流会

概要	DX推進に関するお悩みを持つさまざまな業界、業種の会員の皆様に、交流の場としてご活用いただくオンラインサロンです。データ総研からはこれまで培ってきたコンサルティング経験を基に、交流・議論の促進に資するようなノウハウ、事例などを紹介し、また、テーマに応じた特別ゲストによる多角的な観点からの情報も提供させていただきます。
対象者	DX推進や統括のお立場で進め方について課題意識をお持ちの方、成功事例や情報提供にご協力いただける先駆者の方
参加費	年会費無料
日時	第一期申込み締切済み。追加募集については決定次第、データ総研HPおよびSNSでお知らせいたします。
リンク	https://jp.drinet.co.jp/seminars/salon_d

データモデリング

データモデリングアドバンストコース【ヒアリング編】

概要	ヒアリングに際しての心構えや、現状業務を正しく精緻に把握するためのポイント、そしてヒアリング結果を踏まえて「データモデル図」の修正方法の理解を通して、「データモデリングによるヒアリングポイント」を定型的に学んでいただくとともに、チーム演習を通じて「モデリング精度」を高める方法を学んでいただきます。
対象者	現状業務をもっと正しく/精緻に把握したいが、うまく把握できないと悩んでいる方、ヒアリングした内容を、正しくデータモデル図に反映できないと悩んでいる方、「データモデリングのプロ」として成長されたい方
参加費	50,000円/1名(税別)
日時	オンサイトによる受講者様のご都合に合わせて随時開催
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/advanced-hearing

データモデリング

データモデリングアドバンストコース【ファシリテーション編】

概要	データモデリングの習熟者として、トップダウンモデリングに関する最低限必要な知識の習得や活用イメージの理解を深め、抽象的なデータを目に見える形に表現することで課題の整理により関係者の認識の共通化を図れるようになるため、課題のヒアリングを通して、その場でデータモデリングするトレーニングを実施します。
対象者	スタンダードコース(入門編または特訓編)を合格された方
参加費	50,000円/1名(税別)
日時	オンサイトによる受講者様のご都合に合わせて随時開催
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/advanced-facilitation

データモデリング

データモデリングアドバンストコース【課題&新規設計編】

概要	「新規設計」のポイントである「課題解決策」の提示ができるよう、座学と演習を通じて「データ構造上の課題抽出の観点と解決策」を体系的に学んでいただくとともに、新規データ構造設計に必要な視点も解説いたしますので、フレームワークの理解やモデルバターの活用、新規データ構造設計の勘所の理解へつながります。
対象者	データ構造における課題抽出の観点を体系だって理解されたい方、新規データモデル図の作成に苦手意識をお持ちの方、「データモデリングのプロ」として成長されたい方
参加費	50,000円/1名(税別)
日時	オンサイトによる受講者様のご都合に合わせて随時開催
リンク	https://jp.drinet.co.jp/school/advanced-issues-and-new-design

2日間で学ぶITIL®4ファンデーション講座(試験付き)

概要	2019年にリリースされた、ITIL新バージョンのITIL4®の認定講座です。顧客のITサービス利用による価値の導出に向けて、DX時代の新しいサービスマネジメント・フレームワークを学びます。従来のプラクティス群が、デジタル・トランスフォーメーションや顧客体験の文脈で再構築されています。顧客ニーズに対して、俊敏性と信頼性の両方にバランス良く対応するため、サイロ化によるボトルネックを取り除くことに焦点を当てています。
対象者	サービスの企画、開発、運用に携わる方 ITIL®4ファンデーション資格取得を目指す方(実務経験問わず)
参加費	118,000円(税別)
日時	2021年5月26日(水)～27日(木)
リンク	https://www.bspsol.com/human/human18/

システム運用の入門セミナー

概要	システム運用を体系的に学び、必要な技術を理解します。これからのITサービス提供者に求められる役割を理解し、システム運用の基礎知識を身につけます。新入社員から運用部門への異動者まで、幅広い方にお勧めいたします。講義・実習・討議を通じてアドバイスや気づきを醸成する体験学習方式です。
対象者	新入社員、システム運用担当者、他部署からの配転者 システム運用を体系的に学びたい方
参加費	80,000円(税別)
日時	2021年3月3日(水)～4日(木)
リンク	https://www.bspsol.com/human/human04/

3ラウンドで学ぶサービスマネジメント体験セミナー

概要	店舗/オンライン販売を行う小売企業のITサービス管理をシミュレーションします。3ラウンドのシミュレーションを通じて、障害や品質の低下がどうビジネスに影響を与えるかを体験し、ビジネス機会損失をいかに最小にするかを検討・実践する中で、ITサービスマネジメントの各プロセスの重要性を学びます。
対象者	ITサービス担当者、管理者(実務経験問わず)
参加費	80,000円(税別)
日時	対面形式での実施セミナーのため新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて開催時期を検討中
リンク	https://www.bspsol.com/human/human02/

サービス化時代の運用設計セミナー

概要	運用設計に必要なドキュメント体系、設計項目、設計ポイントを学びます。サービス化に必要なサービス設計、評価項目を講義形式にて学習し、ケースによるワークショップ方式の実習でサービスの設計方法の習得を目指します。
対象者	システム運用やITサービスマネジメントに関わる担当者、管理者の方 システム構築や外部サービスの運用設計の役割を担う方
参加費	90,000円(税別)
日時	2021年3月17日(水)～18日(木)
リンク	https://www.bspsol.com/human/human03/

非機能要件の定義セミナー

概要	ユーザ要件、サービスレベルの要件から非機能要件を定義し、構築することは、これらのITサービス提供者において必要な技能といえます。本セミナーでは講座とワークショップを通して、ITサービス提供側のシステム運用領域における非機能要件定義の考え方と非機能要件の定義手法を習得することができます。システム構築で運用要件の整理や運用設計に携わっている方などにおすすめのセミナーです。
対象者	システム構築、外部サービス利用時に非機能要件を定義する役割を担う方 サービスマネージャー、運用設計担当者
参加費	有償(オンサイト開催のため別途お問い合わせください)
日時	オンサイトによる受講者様のご都合に合わせて随時開催
リンク	https://www.bspsol.com/contact/

プロセスマネジメント

IT部門の業務改革/改善

業務プロセス可視化セミナー

概要	事業部門/管理部門の業務プロセスを概要から詳細に向けて階層的にモデリングする方法を学びます。Ranabase（ラーナベース）というユニリタが提供するWebサービスを利用いただくことを前提といたします。DX推進から日々の業務改善まで幅広い用途に適用出来ます。
対象者	業務フローを描く必要のある方
参加費	無料
日時	次回日程調整中
リンク	https://info.ranabase.com/

改善提案セミナー

概要	IT部門にはビジネスの拡大に貢献する部門へと変革することが求められています。ビジネスに貢献するITサービスとは何かを考え、創りだし、提案することが期待されています。本セミナーではITサービス提供者がCIOに対してサービス改善提案をする場面を想定した、ロールプレイ形式での研修を行います。ロールプレイではユーザへのヒアリングから提案作成、CIOへのプレゼンまで体験していただき、提案手法の習得を目指します。
対象者	システム運用(保守)/ITサービスマネジメント領域の企画・管理・改善を担う方、または今後担われる方
参加費	有償（オンサイト開催のため別途お問い合わせください）
日時	オンサイト開催のため別途お問い合わせください
リンク	https://www.bspsol.com/contact/

要件ヒアリングセミナー

概要	システムの運用開始後も、ビジネス要件とそれにひもづくITシステム要件は変化し続けます。運用しながらITシステムやITサービスを改善し続け、変化し続ける顧客・経営層・事業部門のニーズの変化に追従することの重要性を学習します。要件定義・ヒアリングの手法を学習します。事例を踏まえたケースを用いて、座学とロールプレイを組み合わせた実習を行うことで、経験に裏打ちされた学びや気づきを促します。
対象者	システム運用(保守)/ITサービスマネジメント領域の企画・管理改善を担う方、または今後担われる方
参加費	90,000円（税別）
日時	2021年3月25日（木）～26日（金）
リンク	https://www.bspsol.com/human/human06/

プロジェクトマネジメント 実践シミュレーションセミナー

概要	店舗/オンライン販売を行う小売企業を舞台に、プロジェクトマネージャーの役割を体験します。受講者は、ビジネス上の課題を解決するために、システム開発プロジェクトの計画立案と、活動の監視、コントロールにあたります。またそのプロジェクトの成果をレビューし、関係者と相談しながらプロジェクト活動の改善を行います。このサイクルを3回繰り返し、プロジェクトマネジメントのプロセス成熟度を高めていく過程を体験します。
対象者	プロジェクトマネージャー、プロジェクトマネージャー候補の方 プロジェクト管理の手法を実践的に学びたい方
参加費	有償（オンサイト開催のため別途お問い合わせください）
日時	オンサイト開催のため別途お問い合わせください
リンク	https://www.bspsol.com/contact/

チームリーダーの問題解決力、リーダーシップ向上セミナー

概要	講義・実習・討議を通じてアドバイスや気づきを受けながら学ぶ体験学習方式です。システム運用業務で発生するさまざまな問題を想定したシミュレーション実習や、顧客/上司/部下から期待されている役割についての討議を行います。また、自身の行動特性を認知するためのLIFO®診断も行います。（フィードバックサービス付き：受講後、個別に講師がご報告に伺います）
対象者	システム運用に携わる、運用管理者、運用設計者 今後リーダーや管理者の役割を担う方
参加費	80,000円（税別）
日時	2022年2月2日（水）～3日（木）
リンク	https://www.bspsol.com/human/human07/

中堅社員のコミュニケーション力 向上セミナー

概要	講義・実習・討議を通じてアドバイスや気づきを受けながら学ぶ体験学習方式です。システム運用業務で発生するさまざまな問題を想定したシミュレーション実習を行います。職場における問題や課題を、自らの日々の行動や内面的な動機と関連づけて理解し、自部門や会社で発生している問題・課題を解決しようとする意識と姿勢を向上します。また、コンピテンシー診断による自身の行動特性・傾向を理解し、今後の目標と活動計画を立案します。
対象者	システム運用に携わる、運用担当者、運用管理者
参加費	有償（オンサイト開催のため別途お問い合わせください）
日時	オンサイト開催のため別途お問い合わせください
リンク	https://www.bspsol.com/contact/

インバースケット手法を用いたタスクマネジメント能力向上セミナー

概要	本セミナーでは、限られた時間のなかで、いかに精度の高い仕事を行うことができるかを評価する「インバースケット・ゲーム」とディスカッションを通じて、仕事の優先順位の判断方法を習得します。本セミナーでは、問題発見力、問題分析力、意思決定力、優先順位設定能力、洞察力、生産性など、多くのスキル要素を学ぶことができます。
対象者	IT部門のリーダー、または次期リーダーの方
参加費	55,000円（税別）
日時	2021年6月2日（水）
リンク	https://www.bspsol.com/human/human08/

運用業務における業務改革(BPR)セミナー

概要	システムの運用開始後も、ビジネス要件とそれにひもづくITシステム要件は変化し続けること、運用しながらITシステムやITサービスを改善し続け、ニーズの変化に追従することの重要性を学習します。経営課題をインプットにあるべき運用業務プロセスをゼロベースで考え、業務改革を企画提案するまでの流れを学習します。事例を用いて座学とグループワークを組み合わせた実習を行うことで、経験に裏打ちされた学びや気づきを促します。
対象者	システム運用(保守)/ITサービスマネジメント領域の企画・管理改善を担う方、または今後担われる方
参加費	90,000円（税別）
日時	2021年7月1日（木）～2日（金）
リンク	

基礎となる知識や学習

UNIRITA
ユーザ会

研究部会

UNIRITAユーザ会は、さまざまな業種やIT環境のメンバーが集まる人脈形成の場です。会員間の技術交流および情報交換ならびにユーザ主体の研究活動を通じて、会員相互の利益とIT技術の向上および人材育成を図ることを目的に活動しています。

UNIRITAユーザ会 研究部会活動のご紹介

UNIRITAユーザ会の活動の中でも研究部会では、1年間を通じてテーマごとの研究グループ活動を参加者（ユーザ）が主体的におこない、ITの知識や技術の習得を目指すとともに、グループ活動を体験することで組織人としての研鑽を深めることができます。そのため、異業種交流の場としてだけでなく、人材育成の場としても活用していただけます。毎年3月に開催されるUNIRITAユーザシンポジウムで1年間の研究成果を発表します。メンバーとお互いに協力し合い、切磋琢磨しながら行う研究活動は、活動終了後も長く続くリレーション（仲間）を育みます。

情報交換のための研究活動

ITゼミナール

話題となっているIT技術・業務革新動向をテーマとした講義あるいは、討議・情報交換を行っています。

マネジメント研究会

全国の部門長・マネージャークラスの方々を対象に、マネジメントの立場から見た情報システムにまつわる最新の話題を幅広く取り上げ、情報交換を中心に開催しています。

システム 管理者の会

システム管理者認定講座

システム管理者認定講座とは、システム管理者を目指す若手から中堅者を対象に、ヒューマンスキルとテクニカルスキルの両面で必要な知識や心構えの習得していただき、講座最終日の試験に合格すると、全日本能率連盟の認証資格である「システム管理者認定資格」を取得できます。

システム管理者の会ではさまざまな人材育成活動を実施していますが、中でも「システム管理者認定講座」（3コース）は、累計合格者数1,200名・受験者数1,800名を突破した人気のプログラムです。この人気に応え、来年度（2021年度）も初級・中級コースはオンラインにて開講します。上級コースにつきましても現在オンライン化を検討中です。

本講座の3日間のカリキュラムは、座学による詰込み学習ではなく学んだことを現場で直ぐに活用できるよう工夫をしています。

ポイント 1

システム管理者としての技術的な内容だけでなく、組織で働くビジネスパーソンとして誰もが求められる「ヒューマンスキル」の講義もあります（認定試験の出題範囲）。

ポイント 2

昨今のリモートワーク推進で当たり前となってきたオンラインでのグループワークやディスカッションをカリキュラムに取り入れることで、知識のみでなく実践的な体験の中でスキルを習得できます。また他社の方と交流し意見交換ができる絶好の機会となります。

本年度は新型コロナの影響のため一部の日程が中止となりましたが、2021年度は例年通り、春からの開講を予定しています。

ユニリタ製品教育コース

このほかにも、ユニリタでは運用プロダクトをご利用いただくために必要な知識を習得していることを証明するメインフレーム版 運用プロダクト「プロダクト認定講座」や、製品やサービスの知識や利用方法などのスキルを習得する教育コースをご用意しています。



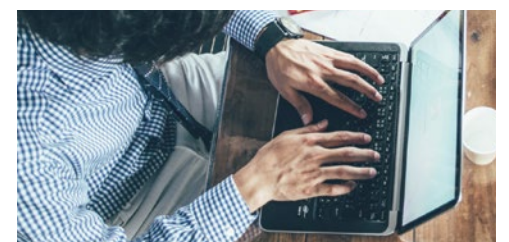
2020年度は初めての試みですがオンラインでの研究活動を行い、シンポジウムもオンライン形式にて開催いたします。

第37回UNIRITAユーザシンポジウム お申し込み受付中！

開催日：2021年3月5日（金）10:00～17:30予定
開催方法：オンライン開催
参加費：無料
参加対象：UNIRITAユーザ会会員
※非会員にて参加を希望される方は当社担当までご相談ください

シンポジウム特設サイト

<https://symposium.uniritauser.jp/>



ぜひ、自身のスキルアップや社員教育に活用ください。



詳細・お申し込みはこちら

<https://www.sysadmingroup.jp/seminar/>

詳しくはこちら

ユニリタ <https://www.unirita.co.jp/seminar.html#product>
ユニリタプラス <https://www.uniritaplus.co.jp/seminar/productcourse>
※関東地区ではユニリタ、関西地区ではユニリタプラスでの開催となります



ユニリタ 今昔物語



ニューノーマルで加速する「つながり方の変革」

新型コロナウイルスが国内で初めて報道されたのは一昨年の2019年12月31日の大みそかにさかのぼります。

既に1年以上が経過したことになるわけですが、当時は日々、深刻化する世界中の感染情勢に日本政府、社会・企業が慌ただしく対策・対応に追われていたことを思い出します。この原稿を書き始めた頃(2021年1月上旬)は再度感染者が急増しており、東京をはじめとする首都圏に緊急事態宣言が発出されました。このユニリタマガジンが皆様のお手元に届くころには収束してほしいと願うばかりです。

そもそも今でいう在宅勤務の奨励、リモートワーク、オフピーク通勤などは、2020年7月に開催予定だった東京2020オリンピックの期間中に、東京都心部の混雑を避けるための有効な手段として、政府や東京都が企業や経済団体などに賛同を呼びかけていました。

ユニリタも以前より働き方改革を推進し、社内規定やシステム・インフラの強化、フリーアドレスをはじめBYODの導入やテレワークの実施など、その対応強化を進めていた矢先に「変革」が起きました。

ユニリタは社員が安心安全に従来通り業務を継続するためにお客様・取引先様との「つながり方」を変えざるを得ませんでした。

真っ先に取り組んだこと、それは「できるだけ、お客様先に訪問せずにお客様の業務を支援すること」でした。

万が一、お客様の業務が止まると社会活動に影響するようなクリティカルなシステム運用やデータ活用業務を支援するにあたり、社員の安心安全を確保したうえで「最善を尽くせる環境・体制の整備をすること」が最重要課題でした。おかげさまで皆様のご理解とご協力を得てリモートによる保守サポート、技術的支援、営業活動にシフトし、大きな混乱もなく通常業務を維持しています。

お客様、パートナー様、協力会社様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

ユニリタはこの機に

- ・社内業務処理の電子化
(特に請求書、取引伝票など帳票の電子化については自社サービスにて検証中)
- ・社内ポータルでの出社・勤務状況の可視化
- ・オンラインミーティングの推進強化
- ・在宅勤務手当の支給
- ・お客様接点のデジタル化の拡大
(ウェビナー、オンラインイベントでのプロモーション、YouTube動画配信…)
- ・新入社員研修のオンラインとオフラインによる実施

など、さまざまな対応により社内業務についても一定のリモート環境を構築することができました。

その反面、現在は全社の平均出勤率が10%～20%となり、閑散としたオフィスを見るたびにオフィスの意義や価値観について考えさせられます。

また、副作用として社員同士・上司部下とのコミュニケーション不足が問

題となり、その対応には課題を残しています。

- ・いつでもちょっと気楽に相談できない
- ・一人で仕事をしている孤独感がある
- ・仲間とワイガヤで物事を進められない
- ・たまには会社帰りに仲間と飲んで騒ぎたい! (笑)

皆様においても同様な課題をお持ちではないでしょうか。

つながり方の変革へ

新型コロナウイルスは、私たちをニューノーマルという大きな変革のステージに連れてきました。

特にユニリタの置かれているIT業界では、他の業界に先んじて「サブスクリプション型ビジネス」へのシフトが進んでいます。

その基盤に相当する考え方と活動様式の重要な要素が「カスタマーサクセス」です。そして、「カスタマーサクセス」を実現するためには「つながり方の変革」を実行しなければなりません。

まさに新型コロナウイルスが急速にこれらの必要性を高めたのです。

- ・お客様とパートナー様との「つながり方」
- ・社員との「つながり方」

つながり方の変革

	今まで	これから
コミュニケーション手段	メールや電話 訪問面談が中心 適宜、オンライン面談	メールやSNS オンライン面談が中心 適宜、訪問面談
製品・サービスの提供方法	買い取り(売り切り)	継続利用(利活用促進)
アフターフォロー	受動型 (課題対応)	能動型 (課題の予見と価値提供)

上図にあるように、今までとこれからでは「コミュニケーション手段」、「製品・サービスの提供方法」「アフターフォロー」の面で行動様式が大きく異なります。

これらの「つながり方の変革」はどうすれば実現されるのか……

私たちも手探りで変革しなければならないと考えています。なぜならば、その価値はお客様が決めるものだからです。

ユニリタのカスタマーサクセスはお客様に多くの共感を得られるよう、お客様の声を大切にしながら作り上げていきたいと考えます。

寄稿後記

2020年はユニリタとなって節目の5年目でした。記念イベントや社内行事なども計画していましたが、ほとんどは取りやめになりました。

このような厳しい環境の中、おかげ様で6年目を迎えます。これもひとえにお客様の多大なるご支援があったからこそと、深く感謝しております。

この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



担当者紹介
取締役 常務執行役員
クラウドビジネス本部長
新藤 匡浩



株式会社 ユニリタ www.unirita.co.jp

本 社 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
名古屋営業所 〒451-0045 名古屋市西区名駅3-9-37 合人社名駅3ビル

ユニリタグループ

株式会社アスペックス / 株式会社ビーティス / 株式会社データ総研
備実必(上海)軟件科技有限公司 / 株式会社ビーエスピーソリューションズ
株式会社ユニ・トラント / 株式会社ユニリタプラス / 株式会社無限